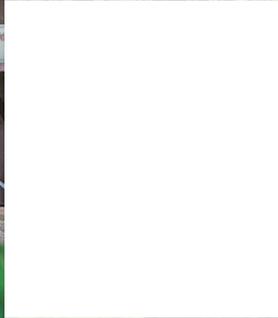


旅は彩り。



大崎半島



瑠璃の海

大崎の歴史

どんぐりの森

宿

干潟

大崎の暮らし

いきもの図鑑

食

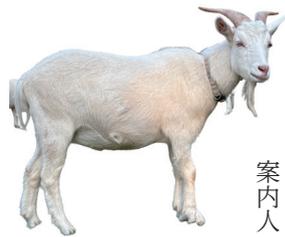
遊歩道

夕陽と共に

この半島に映る、日本の色

日本には古来より千百種類以上の和色（わいろ）があります。それは日本の四季が育てた日本人の持つ「自然観」の賜です。決して豊かではなかった昔の人々は日々色を変える自然から心の警沢を受け取っていたのだろう。長崎県川棚町・大崎半島で暮らす人の目に映る色を通じて、過去から現代へそして未来へ、この感性を伝承してゆこう。人生を豊かにする鍵がここで見つかるかもしれません。

はじめまして。
ぼくは大崎を歩きまわっているヤギの案内人。
この半島の色や風景、暮らしをいっしょに
探していくよ。



案内人

海水盆の如く瑠璃碧なり



「海水盆の如く瑠璃碧なり」江戸時代の代表的な漢詩人でもある頼山陽（1780-1832）が旅の途中で大村湾の美しさを詠んだ句で「瑠璃色」という言葉はこの地域で昔から親しまれています。

この海の色はどこから来ていると思いますか？大地に降る雨は何十年もかけて土壌を通り海底湧水として海

へ送り出されます。大村湾を囲む陸地の多くの命が海に関わっているのです。それは閉鎖的海域の大村湾だからこそ作られる独特の深い瑠璃色なのです。私たちが海の色を美しいと思うとき、それは大地を讃えることにもなるのです。そう思うと、自然界が作り出す「色」の奥深さをあらためて考えさせれます。



海辺のテラス BBQ



屋根付きの海辺テラスで、目の前に広がる海を眺めながら、開放的な BBQ タイムを。屋根付きなので炎天下や雨天でも安心して楽しめる。大型 BBQ コンロを設置しており、手軽に利用可能。

【期間】9月～6月

【料金】1区画（10名まで）5,500円/4時間

※追加人数・オプションあり

環境保護を考え行動する日 世界アースデイ

4月22日の世界アースデイにあわせて開催される、環境を考えるイベント。美しい大村湾を望む大崎半島で、マイ食器を持参し“ゴミゼロ”を目指す2日間。物販やワークショップなど、自然とのつながりを楽しく体感できる。



川棚 大崎海水浴場



「大村湾でいちばんキレイな海水浴場」の定評に恥じない澄んだ水と、波静かなたたずまいが自慢。フェニックスやシュロの木々がコロナル&エスニックなムードをかもしだす。長崎県内でも人気の海水浴場スポット。
シーズン：毎年7～8月

瑠璃の海

水の循環を学ぶ 海底湧水で塩づくり体験



大崎半島で湧き出す「海底湧水」を採集し、昔ながらの方法で塩づくりを体験。海底湧水とは、地下にしみ込んだ雨水が長い年月をかけて海底から湧き出す水のこと。栄養塩を多く含み、近年注目されている。浅瀬に簡単な汲み取り装置を設置し、湧き出す水を採集。煮出しの待ち時間は個室でゆったりと。お茶を飲みながら、火の温もりやコトコトと煮立つ音を感じつつ、木ベラでかき混ぜるひとときも楽しみのひとつ。自分で炊いた塩は格別。お花やハーブを混ぜたアレンジもおすすめ。

【内容】

- ・海底湧水採集
- ・塩づくり体験
- ◎塩のお持ち帰り付き
- ◎ドリンク付き
- ◎道具一式貸出
- 料金：3,800円/人（子ども2名まで無料）
- 最少催行人数：2名
- ※膝下まで海に入ります。濡れてもよい服装・着替えをご持参ください。



各コンテンツの詳細・お申込は
公式 HP「瑠璃の水辺」を
チェックしてね



塩おにぎり
*オプション

Regenerate ～再生～

いまある施設や資源を最大限活用し、海を拠点に様々な環境負荷をかけない過ごし方をご提案。お客様のご利用が地域の再生につながります。

中ちゃん博士と 大崎半島の植物観察会

大崎半島では、希少な食虫植物『コモウセンゴケ』をはじめ、豊かな森に生息するこの地ならではの多様な植物生態系をみることができる。経験・知識豊富な中ちゃん博士が見どころを詳しく解説。四季折々の植物の営みを垣間見ることができる。初心者から愛好家まで、自然の神秘を一緒に発見しよう！



食虫植物「コモウセンゴケ」

中ちゃん博士と 干潟の生きもの観察会

大崎海水浴場の道向かいの海は、潮の満ち引きが生み出す神秘の世界“干潟”の顔を持つ。カニやヤドカリ、貝類など多彩な生き物が暮らすことから、『うじゃうじゃ干潟』と呼ばれている。中ちゃん博士のガイドとともに、生き物の目線でその生態系を探る。潮が引いた砂地に残る足跡や巣穴が、彼らの暮らしを物語る。

この干潟は砂泥干潟や砂干潟、礫干潟、岩場と4つの環境がある大変貴重な自然環境です。自然観察会ではいつも新しい発見がありワクワクします。カブトガニやイボウミナシなど採集禁止の種もあるのでルールを守って観察してくださいね。

動物・植物専門アドバイザー
中ちゃん博士



潮の満ち引きで陸域と水域が入れ替わる場所。それはエコトーンと言われ自然界で大きな役割を持っています。近年減ってきている自然の干潟。一般的に美しい色をした海や森ばかりが注目を浴びますが、実は干潟こそが生物多様性の鍵を握る生命の宝庫なのです。水辺の生きものを想像すると小さな命も輝いて見えます。



詳細・お申込はコチラ
公式HP「瑠璃の水辺」





料金

指導料 + 体験料 お一人様 1,000 円

10:00 ~ 12:00

ポールレンタル 300 円

※ 5 名以上のご参加から承ります。

※ ご希望日をご連絡いただければ、指導士の調整ができ次第ご対応いたします。



◀ 動画でご紹介
youtube



詳細・お申込はコチラ
公式 HP「瑠璃の水辺」



北欧で始まったノルディックウォーキング。専用のポールを持って歩くことで、一般的な歩行運動よりエネルギー消費量が約 20% 高く全身の約 90% の筋肉を動かすこととなります。有資格者の指導の元、遊歩道を歩いてみませんか？

森と海の遊歩道 ノルディック ウォーキング

ようこそ
森の日常へ



どんぐりの森

秋になるとたくさんの種類の
どんぐりが見られます。
くじゃく園の森では10種類ほどの
どんぐりがみつかりました。
全部見分けられるかな？



ウラジロガシ



コナラ



アラカシ



スタジイ



マテバシイ



シリブカガシ



アバマキ



ウバメガシ



クヌギ



クリ





ヒメウラナミジャノメ



カラスアゲハ



イヌガラシ



フデリンドウ



オニユリ



ノアザミ



ラミーカミキリ



ゴマダラチョウ



クサイチゴ



イソヒヨドリ



ハマダイコン



ホソミオツネトンボ



アオサギ



ヨシガモ



ナナホシテントウ



ツブキ



大崎ビオトープ

長崎県で絶滅危惧種Ⅱ類と公表されているニホンアカガエルの産卵場所である湿地帯を整備してその種を守ると共に、多様な生物が生息するための環境を作っています。また、雨水を土中に浸透させる工夫により雨水の循環を促します。(見学可)



ニホンアカガエル



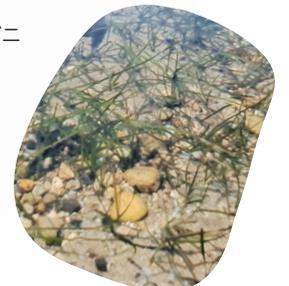
カブトガニ



アカテガニ



イボウミナ



コアマモ

みんなみんな、
種をつないで生きてきた
みんなのおおさき
いきものばんざい

い
き
も
の
図
鑑





大崎の歴史

さて、この地形の秘密を知るには約二百万年前まで遡らねばならない。地下にある断層からマグマが湧いて大崎半島が生まれた。この断層は佐世保の針生の北まで続く。ちなみにその頃はまだ大村湾という海はなかった。

地質が語る、大崎半島という個性

大村湾にべろを出したような半島がたった一つある。それが大崎半島だ。周囲約十キロメートルが海に囲まれ、北側とのつながりはほんの約五百メートル程度。その影響か、外部の影響をあまり受けずに独特のめずらしい生物や植物が生息している。「美しい海、豊かな自然」そんなありきたりな言葉では語れないこの半島の魅力を深掘りしてみよう。

二百万年経った今、大崎半島はなお私たちにその生き様を見せている。大崎半島を海からみると、流紋岩と呼ばれる白い岩石が海上からむき出しに見えて、浸食された大きな穴もある。くじゃく荘の裏手側の海上に突き出た大きな岩は玉石と呼ばれ、海面あたりが潮の満ち引きで浸食されたため細くくびれており、その個性的な形は多くの来訪者の目を惹く光景だ。反対側の海岸では貴重な黒曜石がみつかっており、旧石器時代には当時の石器人達が鏃（ヤジリ）を作

るためにここに黒曜石を集めに来たかもしれない。半島の岩場には食虫植物のコモウセンゴケ、小規模に残された湿地にはニホンアカガエル、干潟にはカブトガニが人知れず脈々と命をつないでいる。そして有名なのが大崎しおさいの湯の温泉。地下から汲み上げる温泉は流紋岩を運んできたマグマの恩恵でもある。

これら、一見バラバラの点と点は「地質」という学問で結ばれ次第に姿が見えてくる。むずかしい分野だけどなんとなくわくわくしてこないだろうか？

存在するという価値

地域にはそれぞれに「歴史」という生い立ちがあり、それこそが地域の個性である。人に例えるなら

よく大崎半島の特徴は？他と違うところは？と聞かれる。比べることになんの意味があるだろうか？「私は私だ」。大崎半島はどうやって生まれ、どれだけの長い年月を超え今ここにあるのか？これをお伝えすることで初めてこの小さな半島が、大村湾の片隅でこれからもあり続けることの尊さを感じていただけられるかもしれない。それには年代を超えた壮大な「地質」という分野が教えてくれる。大崎半島のゴツゴツした岩肌に触れ、二百万年分の物語をたどってみませんか？

大崎の暮らし

大崎半島の朝は季節毎に変わる自然の色と鳥の声に包まれて住民の一日がはじまります。
朝起きて一番最初に見える風景はなんですか？



暮らしをのぞいてみよう！

海辺のさわやか 朝じかん



6:00

達富さん、ワンコと朝散歩
歩き方のプロは大崎の海岸線を愛犬と散歩するのが日課。

6:30

瀏江さん、漁へ出発！
三越港から漁にでます。春先・夏・秋には『渡り蟹』、真冬には、特産品の『なまこ』が獲れます。



7:00

野中さん、卵を探す
鶏舎の中を見回って、産み落とされた卵を集めます。

8:00

前平さん、ヤギ・猫さんの朝ごはん
ヤギさん・猫さんに朝ごはんをあげます。ヤギさんの餌はヤギ友、野中さんに野菜クズをいただいています。



8:30

前平さん、リモートワーク開始
パソコンを開けばどこでも職場に。海外の方とリモート会議。



9:00

永谷さん、わんことご出勤
看板犬のノアちゃん、クリスくんと開店準備。



10:00

篠原さん、草木のお手入れ
くじゃく園をはじめ町内外で季節に合わせた植物のお手入れ



新鮮なお魚を配達してくれる昔ながらの魚屋さん。近所の方がお財布を持って集まってきます。



採れたての『野中の卵』を味わう。日々の贅沢。

大崎半島に 暮らす人々

大崎半島には、半島開拓当時から代々暮らす人々と、豊かな自然に惹かれて移住した方が、ほぼ半数ずつの割合で暮らしています。動物たちののびのびと一緒に暮らしているのもいいところ。

達富 富美



町の保健室ハイジと薬箱『店主。『足みますね』をキャッチフレーズに、歩き方の指導をはじめ、食育など生活に寄り添いながら健康をサポート。

前平 隆行



東京生まれの生粋の関東人。移住後も技術を活かしてエンジニアとして仕事を続ける。国内外の出張が多く忙しい毎日が続いているが、定年後に大崎でのんびり過ごすのが夢。

野中 貴宏



前職の技術とセンスを活かし店づくりや発信にデザインを取り入れ、養鶏場を新世代に繋ぐ3代目。前平さんとはヤギ友だち。

瀏江 夫婦



間も無く90歳を迎えるお父さんと少し年下のお母さん。夏は3時過ぎ、冬は4時すぎ、太陽よりも早起きして三越の港から漁にでる。朝食はゆづりしつかりとるのが元気の秘訣。

永谷 桃香



ホテルでの修行を経て、店長としてカフェを切り盛りする若きシェフ。動物保護活動に取り組み母の影響で、動物にも優しいお店を目指している。

前平 泉



大崎半島に魅了され、夫婦で移住。「毎日が旅をしているようだ」と非日常の暮らしを楽しんでいる。大崎の自然を守り、発信するために日々奔走中。

篠原 康洋



大崎の山を守る3代目庭師。元警察官の凛々しい見た目は裏腹、植物や可愛らしいものづくりが好きなギャップも◎。



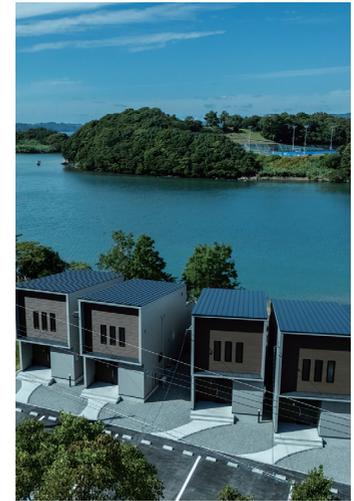
夕陽のつかの間、背負ってるものを忘れよう



FUN BASE kawatana camp field

心も癒されハッピーになる自然豊かなキャンプ場。静かな空間で波の音、鳥のさえずりを聞きながら優雅な時を。

長崎県東彼杵郡川棚町三越郷 488 番地



Seaside Villa N+

スカイデッキで絶景を眺めながら最高のひとときを。海の近くの静かなエリアに行む新築ヴィラ。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 54-31



川棚町立教育キャンプ場

夜は空に輝く星空を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごせる。自然との触れ合いを通じて、新しい発見も。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷字立目 1 2 9 番地



and (安ど)

コテージ感覚で泊まれる 1 棟貸し宿泊施設。大崎半島の海と自然を満喫しながらのびのびと過ごすことができる。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 59-6

食



BUCO cafe

わんこ店内同伴OKの絶景カフェ。海を見ながら美味しいランチを。名産の小串トマトを使ったメニューも楽しめる。

長崎県東彼杵郡川棚町三越郷 140-39
【問】080-2393-7209



Instagram

Link cafe petite que

扉を開けるとまるでおとぎ話の世界観。地元素材を使用した絶品ランチが◎定期的に譲渡会なども開催。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 64
【問】Instagram DMへ



Instagram



アッコリエンテ・カフェ

生パスタ・リゾットが人気のイタリアンカフェ。外はカリッと中はふんわりフレンチトーストも◎

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 877-3
【問】0956-37-9399



Instagram



レストラン ディーノ

長崎和牛を使用したレモンステーキや野中のたまごを使用したふわとろオムライスが絶品。

長崎県東彼杵郡川棚町三越郷 323-1
【問】0956-82-2582



はちみつ cafe オリーブハニー

清水養蜂場直営のはちみつカフェ。はちみつを贅沢に使った洋食メニューとデザートが楽しめる。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 字大崎 70-14 【問】0956-37-8711



Instagram



Rocca Rocca- 六花六歌 -

本格トルコライス専門店。野中のたまごを使用したミルクセーキは氷の粒が細かくて滑らかな口溶け。

長崎県東彼杵郡川棚町三越郷 348-1
【問】0956-83-2888



Instagram

『この場所、ここからの景色が好き。』
店の窓から望む風景に惚れ込む店主が
営む『海の見えるカフェ』で、風の
大村湾を横目に時間を忘れて食事。持っ
て帰ることはできない『今』を目で、
舌で、味わうひととき。



長崎県

川棚町

- 長崎空港
- 長崎市

交通アクセス

- 飛行機** 長崎空港から川棚方面へ車で約 40 分
- 車** 長崎自動車道東彼杵 IC より約 15 分
長崎市内からは約 1 時間
- JR** 西九州新幹線大村駅 → JR 川棚駅
下車、車で約 10 分



特攻殉国の碑

太平洋戦争中、海軍特攻隊の訓練に励み、遠く南海の果てに散った三千人も隊員を顕彰する鎮魂の碑。

長崎県東彼杵郡川棚町新谷郷
【問】0956-82-2064(川棚町教育委員会)



片島魚雷発射試験場跡

1918年に建設され、佐世保海軍工廠や川棚海軍工廠で作られた魚雷の性能試験が行われた場所。

長崎県東彼杵郡川棚町三越郷 片島
【問】0956-82-2064(川棚町教育委員会)



JR 小串郷駅

周辺 5 つの自治会で管理。季節の花々で彩られ、地域の人々に愛されている。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷
【問】0956-82-6116(川棚町企画観光課)



くじゃく荘

海に見える温泉リゾートホテル。眺めの良い展望浴場・サウナ完備

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 272
【問】0956-82-2661



くじゃく荘レストラン

長崎和牛や地元の旬の食材を使用した会席料理などを楽しめる。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 272
【問】0956-82-2661



川棚大崎温泉 しおさいの湯

大村湾が一望できる立ち寄り温泉。日帰り温泉旅行にも最適。

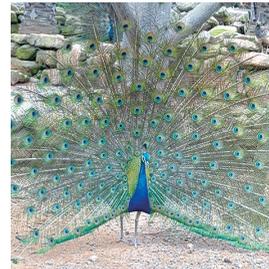
長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 237
【問】0956-82-6868



展望台ドライブイン

塩・味噌・醤油などのラーメンやチャンポン・皿うどんも大人気。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 831-1
【問】0956-82-3974



大崎自然公園くじゃく園

約 200 羽のインドくじゃくは訪れる人を魅了。入場無料。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷
【問】0956-83-2844



川棚大崎自然公園交流広場

グラウンドゴルフ他大会やイベントに借用可能。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 217
【問】0956-82-3022



野中のたまご

『鶏が元気だから、卵が美味しいのです。』をコンセプトに美味しい卵を食卓に届けている。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 70-34
【問】0956-82-3280



ハイジと薬箱

お薬ではなくまずは生活習慣から…すこやかな毎日を応援する食育と足育の保健室。

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 59
【問】0956-59-7869



ペットハウススルーラブおおさき

緑に囲まれたやさしい空間で、愛犬の毎日をトータルサポート。ドッグランやドッグホテル等

長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 54-1
【問】0956-82-6488

五感を覚ます時間。暮らしに小さな旅を。



旅は彩り。大崎半島
長崎県東彼杵郡川棚町

制作・発行
瑠璃の水辺
川棚町

お問合せ | maehira@luli-mizube.com
2026.02 発行 vol.1

大崎半島について詳しくはコチラ



大崎半島の観光情報サイト
瑠璃の水辺



瑠璃の水辺
Instagram



かわたな観光まちづくり協会
「coqu」公式サイト



かわたな観光まちづくり協会
「coqu」Instagram